

北九州の未来が咲き誇る花園「TGC北九州」へようこそ。テーマは“**Flourish**”

ティージーシー

キタキュウシュウ

ニセンニジュウゴ

# TGC KITAKYUSHU 2025 by TOKYO GIRLS COLLECTION 開催決定！

～ 2025年10月11日（土）於：西日本総合展示場新館 ～

記者発表会に、誰もが憧れる時代のヒロインで、  
約9年ぶりのTGC北九州出演が決定した**齋藤飛鳥**が登壇！  
「TGCは他では味わえない声援の気持ち良さ、嬉しさ、ドキドキ感がある。」

さらに、LDH JAPANとの3年連続コラボレーションを発表。

**EXILE TETSUYA**が今年の思い出を語る。

大注目の超豪華出演者第1弾、  
「TGC20周年×ドコモ」スペシャルコラボレーション企画も解禁！

東京ガールズコレクション実行委員会（企画/制作：株式会社W TOKYO）は、2025年10月11日（土）に西日本総合展示場新館にて、『TGC KITAKYUSHU 2025 by TOKYO GIRLS COLLECTION』（TGC北九州2025）を開催いたします。開催に際し、本日、記者発表会を北九州市にて行いましたのでご報告いたします。

■北九州の未来が咲き誇る花園「TGC北九州」へようこそ。『TGC北九州2025』開催決定！テーマは“Flourish”



（写真左）左から、田中亮一郎、武内和久、齋藤飛鳥、辻本優一、服部誠太郎、佐藤竜司 ※敬称略 （写真右）『TGC北九州2025』キービジュアル

2015年開催の『TGC北九州2015』を皮切りに発足した「TGC地方創生プロジェクト（※1）」。TGC北九州はまさに東京ガールズコレクション（TGC）地方開催のロールモデルとなっており、昨年2024年10月に開催をしたTGC北九州では、TGCを象徴するランウェイを舞台に、豪華出演者たちが彩ったファッションショーやアーティストライブのみならず、北九州市を代表する文化のひとつでもある小倉織ブランドのアイテムや、福岡県産のお花を使用したブーケを取り入れたショーなども展開し、TGCとコラボレーションすることによる、北九州市、福岡県の新たな魅力や価値を創出。それらを、余すことなく全国、そして世界に向けて発信し、**総体感人数はのべ約1,588,600名**（会場来場者数：のべ約8,600名／ABEMA無料独占生中継、TGC公式TikTok・X・YouTube再ライブ配信の総視聴者数：のべ約1,580,000名）、**経済波及効果は約27億2,200万円**を記録、大盛況の内に幕を閉じました。

「TGC地方創生プロジェクト」の一環として開催をしたTGCの地方開催では、今回で最多となる9回目の開催を迎える『TGC北九州2025』は、北九州市が目指す「女性一人ひとりが自分らしく輝きながら、様々な分野で活躍することができる社会」、そして福岡県が取り組む「花による美しいまちづくり」をイメージし、まちに根付く多様な命と可能性が互いに響き合い、ともに成長し、そして未来に向けて花開く。そんな希望に満ちた物語を込めた“**Flourish**”をテーマに、北九州の未来が咲き誇る花園「TGC北九州」へと皆様を誘います。キービジュアルは、色味や雰囲気を変えながら描かれる人物の表情が印象的な人気イラストレーターで、儚さ、ポップさ、そしてクールさを使い分けながら、記憶に残るイラストを描くutu氏に描き下ろしていただきました。



本日行った記者発表会には、誰もが憧れる時代のヒロインで、約9年ぶりのTGC北九州出演が決定した齋藤飛鳥が登場！大胆なシルエットが印象的なホワイトシャツワンピース×ブーツスタイルに水色の繊細なフラワーパターンが華を添える、強さと抜け感が両立する洗練されたモードスタイルで登場し、会場はまるで花園に誘われたかのような華やかな空気に。



TGCの魅力について「まずは、最先端であることですね。ファッションもメイクもTGCをみれば今何が流行っているのがすぐに分かるし、情報を先取りして教えてくれているような感じがするので、TGCを見るとオシャレになった気持ちになるかなと思います。あとは、応援してくださるファンの方たちがたくさんボードを持ってくれたり、手を挙げてくれたり、声援を送ってくれたりするあの会場の雰囲気というのは、他とは違うすごく素敵な刺激をいつも受けています。他のお仕事では味わえない気持ち良さもあるし、嬉しさもあるし、上手に歩けるかな、というドキドキ感もあったり、TGCならではの経験ができます。」と語り、約9年前となる『TGC 北九州 2016』出演時の思い出については「やっぱり北九州市はご飯が美味しいので、舞台裏でケータリングを楽しませていただきました。また、お客さんとの距離感、心の距離が近く、とてもアットホームに迎え入れてくださった記憶があるので、すごくあたたかい記憶として残っています。土地柄だったり、そういったものがきっと空気感になっていたり、歓声の響き方も全く違うので、北九州市でのイベントはすごくあたたかいという印象が強く残っています。」と振り返りました。続けて北九州市の印象について聞かれると、「特にご飯には注目していて、焼きうどんやご当地の有名なパン、ドーナツなどたくさんあると思いますが、絶対に今回もたくさん、できるだけたくさんいただくのが目標です。他には、「松本清張記念館」にすごく興味があるので、「或る『小倉日記』伝」をきちんと読んでから行ってみたいです。あとは、若戸渡船にも乗ってみたいです。なんとなく懐かしい雰囲気が漂っていて、船の外観も胸がキュンとするような見た目です…」と、続々と語られる魅力の数々に、MCからは「全ての北九州市の方に聞いて欲しいようなコメントですね。」と驚かれる一幕も。最後に「今回は、私も改めて北九州市の魅力をしっかりと体験して、その魅力をちゃんとたくさんの方にお伝えできるようにご協力できたら、と思います。TGCはすごく華やかで素敵なイベントなので、できるだけたくさんの方に足を運んでいただいて、注目していただいて、楽しい思い出を作れたらいいなと思っています。」と意気込みが語られました。

さらに、株式会社W TOKYO（本社：東京都渋谷区、代表取締役：村上範義、コード番号：9159、東証グロス、以下：W TOKYO）と株式会社LDH JAPAN（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：五十嵐広行、以下：LDH JAPAN）、日本を代表するエンタメカンパニー2社が仕掛ける唯一無二の地方創生プロジェクト「W TOKYO×LDH JAPAN 地方創生プロジェクト（※2）」の実施がTGC北九州3開催連続で決定！実施に向けて、記者発表会では、同プロジェクトのリーダー的存在であるEXILE TETSUYAから届いたビデオメッセージを披露。昨年2024年の思い出などが語られました。（以下、ビデオメッセージより一部抜粋）



W TOKYOとLDH JAPAN、そして自治体や地域の皆様とともにコラボレーションをして、エンタテインメントを通じたSDGs推進型のプロジェクトを始めから約3年が経ちました。昨年2024年はダンスワークショップショー（TGC北九州と同日開催）に僕も参加させていただいたのですが、とても楽しいステージになりましたし、子どもたちに向けて水鉄砲をかけたのもいい思い出です。TGC北九州のステージでは、LDH JAPAN所属のアーティストと地元の学生の皆様とのコラボレーションがあったり、僕たちが貢献できることを続けさせていただいて、とても嬉しく思っています。今回のTGC北九州も盛り上げていきたいと思っておりますので、是非皆さん、会場に遊びに来てください。